

「全員参加でさらなる活力」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

# 東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

2011 年(平成 23 年)10 月 13 日(木)  
第 1046 回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

## ●本日の司会 (東京昭島 RC 小山 善治 SAA)

## ●開会点鐘 (尾西 文郎会長・佐藤 義弘会長)

## ●国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

## ●本日のお客様



国際ロータリー第 2750 地区ガバナー 片倉 章雄様  
同地区幹事 中野 陽一様  
同多摩中グループガバナー補佐 藤波 璋光様  
同多摩中グループグループ幹事 中里 芳治様

## ●ホストクラブ会長挨拶 (尾西 文郎会長)

## ●新会員バッチ授与 (片倉 章雄ガバナー)



片倉ガバナーより  
佐々木新会員へバッチ授与



## ●ニコニコ BOX 発表 (今藤 貫徳親睦委員長)

- ◎佐藤会長 片倉ガバナー 中野地区幹事 藤波ガバナー補佐 中里グループ幹事 様のご来訪と合同例会を祝して
- ◎蜂巣幹事 ガバナー公式訪問合同例会を祝して
- ◎柴田会員 中央ロータリーもがんばっております
- 佐々木会員 ガバナー公式訪問を祝して
- 中野会員 ガバナー公式訪問を祝して
- 西野会員 片倉ガバナー、中野グループ幹事のご来訪を心から歓迎いたします
- 山中秀一会員 ガバナー公式訪問を祝して
- ・荒川会員 片倉ガバナー本日は御来訪ありがとうございます
- ・伊藤会員 ガバナー公式訪問を祝し
- ・今藤会員 ガバナー公式訪問を祝して
- ・岡野会員 合同例会を祝して
- ・小島会員 ガバナー公式訪問を祝して
- ・小山会員 ガバナー公式訪問を祝して
- ・曳地会員 合同例会を祝って
- ・村野会員 ガバナー公式訪問を祝して

## ●卓話 (RI 第 2750 地区ガバナー片倉 章雄様)



3 月 11 日に未曾有の大震災が襲ってから約半年が経ちました。その後起きた東電の福島原発事故、政治の混乱などまさに国難としか言いようのない状況の中、私の年度が始まりました。大変な時にお引き受けをしましたが、震災

によって我々日本人が心を一つになっているのではないかと思います。本日御列席の皆様の中にも御親戚やお知り合いで被災された方がいらっしゃると思います。改めまして大震災によりお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました方々に謹んでお見舞いを申し上げます。

今般の大震災に際して皆様から多くの支援を頂きました。各クラブの会長幹事様宛にメールで書簡を送らせていただきましたが、本日のこの機会に直接深く御

礼をいたしますと共に現状のご報告をさせていただきます。

当地区においては辰野パストガバナーが委員長となって活動された大震災救援復興支援委員会に引き続き、市川パストガバナーが委員長として復興支援地区委員会が発足しました。これまで3回の委員会と10月8日、9日で被災地視察をしてきました。

皆様からの義援金は8月25日現在、総額で約1億1,000万円となり、昨年度にこの資金から8,000万円を日本ガバナー会に義援しております。また被災地区の第2520地区（岩手・宮城）と第2530地区（福島）の要請により、様々な支援物資を直接被災地へ送りました。当地区からの8,000万円を含め全国の地区、世界中のロータリアンから日本ガバナー会へ寄せられた義援金の総額は、8月25日現在、約10億4,000万円となりました。この中から1億2,300万円は被災直後に被災地に渡され、一部が地区の要請により払い戻されました。残金の使い道について昨年度のパストガバナー会が提案していたのは遺児育英プロジェクトを中心とするものでしたが、本年度ガバナー会の過半数がこれに反対しておりました。遺児育英プロジェクトは実にロータリーらしい活動ですが、我々が問題としたのは、現地のロータリーでの活動がままならない現状での計画の実現の難しさや被災地の方々にすぐにでも支援すべきではないかという点などでした。遺児育英に反対の地区は払い戻しをして各地区が独自で運用し、残る資金で遺児育英を再構築することとなり、当地区は全額払い戻し申請をいたしました。この資金は復興支援地区委員会で運用管理し、各クラブの復興支援事業に積極的に活用いただく事としました。

まだまだかかるであろう被災地の復興に対して、支援・義援をお願いいたします。

～地区重点目標について～

### ★RI テーマと強調事項の推進

本年度 RI テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

RI 強調事項

家族 私達の目標の全てが家族を中心に行っている

継続 きれいで安全な水の提供・識字率の向上・新世代部門をとおしての明日のリーダーの育成

変化 改善できること・変えるべきこと・始めるべきことに目を向ける

### ★地区強調事項

①クラブにおける長期計画と立案の推進

3つの優先事項

（クラブサポートと強化

人道的奉仕の重点化と増加

公共イメージと認知度の向上）

②職業奉仕の理念を基盤として五大奉仕活動の推進

クラブ・職業・社会・国際・新世代の五大奉仕

→ビジネス界のリーダーである我らロータリアンが各自の専門分野を通じて技能と職業知識を提供し関わ

た人々に意欲と感動を与える

### ★会員基盤の強化

会員維持増強 各クラブ1名以上の純増

クラブ拡大 地区として1クラブ以上の拡大

→クラブ強化に向けて柔軟性を打ち出しプログラム参加を重視する流れが生まれている。

→地区協議会で若年会員への配慮として35歳未満の若年会員に対して地区人頭分担金を半額にする決議がなされた

### ★ロータリー財団への支援

### ★（財）ロータリー米山記念奨学会への支援

#### ●謝辞

（佐藤 義弘会長）



#### ●閉会点鐘

（尾西 文郎会長・佐藤 義弘会長）

